

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 ナイスケア「櫻の本」

作成日: 令和3年2月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	丁寧な言葉使いでも、言い方や声のトーンでスピークホックと聞かせる言葉が十分に聞かせる。	内部・外部の人が、いつ聞いても誤解が生じないように言葉遣い、声のトーンに注意する。	スピークホックについての施設内研修の実施。自己チェック表の確認。改善できている場面の原因説明、ヒアリングの実施。	1ヶ月
2	10	ゴロイ欄の為、面会制限を行っており、家族の意向を聞く機会が少い。体調不良時の様子、報告が主となってはいる。	施設側の連絡の妨げをなく、家族の希望や意向を確認する機会を設ける。	施設便りに生活状況や利用者の元気な姿が確認できるよう掲載する。みらいの依頼の連絡時、様子を伝え、又家族の意向等確認していく。	1ヶ月
3	35	避難誘導訓練、初期消火訓練を行っているが、誘導のための訓練ではいまいち配がある。	避難誘導、通報等の一連の流れを一人一人の職員が身につける。	消防の協力を得て、年に一回だけでなく通報訓練も行い、いまいち配ある訓練を実施していく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月